



特養だより

令和5年 新春号



<2023年 元旦にあたって>

施設長 原健作

2023年の元旦を迎えました。よく晴れた穏やかな新年です。
長く面会の制限が続いており、ご家族の皆さんも寂しい思いをされていることと思います。
当園では、昨年8月のコロナクラスター以来、新たなクラスターの発生は、みんなの協力で阻止していますが、職員、職員家族、短期入所利用者の散発的なコロナ感染は続いており、とても安心はできません。急な勤務の変更など、現場を守る職員にも、大きな負担がかかっています。
行動制限が解除されたことで、社会的には『少々の感染拡大はしょうがない』との雰囲気ですが、介護施設にとっては『少々の感染拡大は、重大事態』です。全国では、1日あたり400名の高齢者はコロナで亡くなっています。

みんなの努力で、今月には利用者の92%、職員の75%が5回目ワクチンのブースター接種を完了できました。私の胃痛も少しは緩和しそうです。コロナには後遺症もあります。皆様もお体にお気をつけください。

安立園では、今年も一年、職員一同コロナのない、明るい笑顔の平穏な生活を守るため、ひとつ、ひとつ努力していきます。



新年会 笑顔の一コマ

1月1日 新年会

今年も獅子舞が皆様を囃みつきに来ました！

頭をかじられた方もそうでない方も、
今年も良いことがありますように

12月25日 年忘れ会

年忘れ会で職員がサンタやトナカイの衣装にふんして楽しいひと時を過ごしました。サンタさんからのプレゼントも送られ皆さん笑顔で喜ばれていらっしゃいました。今回のプレゼントは膝掛けでした！

